



四姑娘山では3月に入っても未だ雪が時々降り、花が咲くには程遠いですが、女王谷（現在ギャロンと呼ばれる地域のチベット語の原名“rGyalmorong”の意識）の標高の低い地域では白い梨花が咲き始めます。今年の梨の開花時期は例年より10日位遅く、3月後半から4月初めに掛けて（高度や日当たりによって異なります）が盛りでした。簡単ですが、この写真をご紹介します。

写真上：大金川河岸に点在する集落の一つの風景です。新緑の芽吹きに先駆けて梨花が咲き揃い、村の人達はこの時期に畑を起し水を引きます。その耕された畑では、土の表面に出てきた虫をカササギの仲間（現地名の一つはゲデゲジ）が啄みます（写真中）。

写真下：山上の集落に有る梨と山桜の花は青い空に映えて綺麗です。背景に古代から女王谷の信仰の中心である尖ったギャルモ・モルド山4820mも見えます。山の名前は「女王の尖った岩」を意味します。

なお農業暦の春節に四川省奥地のチベット族自治区で治安問題が発生しましたが、四姑娘山や丹巴は平穏で既に一般の外国人が入れるようになっています。



- 大川さんのホームページはこちら
- ▶ 蜀山女神、四姑娘 <http://www.sgns.gov.cn/scholaweb/conts.htm>
 - ▶ ヒマラヤ横断山脈の女王谷 <http://www.sgns.gov.cn/scholaweb/queenvally.htm>
 - ▶ 四姑娘花図鑑 <http://www.sgns.gov.cn/scholaweb/flowers/flowerlist1-e.htm>